

2023 年 10 月 12 日

次世代制汗技術で“夏の汗問題”に光がさす
「汗が出るメカニズムの解明と制汗成分の発見」
～IFSCC2023 でポスター部門「最優秀賞」を受賞～

マンダム×大阪大学大学院薬学研究科 共同記者発表会のご案内
10/25 (水) 13:00 ～ @ 大阪大学中之島センター + オンライン

◆ 概要

大阪大学大学院薬学研究科とマンダムは、大阪大学大学院薬学研究科先端化粧品科学(マンダム)共同研究講座での共同研究を通じて、ヒトが汗をかく際の詳細なメカニズムと、その発汗を抑制する効果的な成分を初めて発見しました。

「以前よりも夏が暑くなった」「汗のニオイがすると、自分かもと不安になる…」記録的猛暑の今夏、生活者からこのような声が聞かれました。厳しい暑さが毎年取り沙汰される昨今、そしてコロナ禍を経てマスクの着用が個人判断となり、改めて周囲や自身のニオイにも敏感になる中、汗とニオイケアは生活者のQOLに大きく関わる問題となっています。

今回の成果は、従来の制汗技術にはない、次世代制汗技術の開発や汗腺の発汗障害にあたる多汗症の解明や治療にも役立つことが期待されます。

10 月 25 日(水)13 時より下記概要の記者会見を大阪大学中之島センターおよびオンラインにて開催いたします。ご多忙のところ恐縮ですが、ご出席を賜れますと幸いです。

下記参加申込フォームから 10 月 23 日(月)までにご登録をよろしくお願い申し上げます。

URL: <https://forms.office.com/r/QsBWa3ibdp>

◆ 記者発表の詳細

【期日】

2023 年 10 月 25 日(水)13:00～14:00 記者会見(会場・オンライン併催)

※オンライン参加の方には ZOOM の URL と関連資料を開始 30 分前にお送りします。

※会場へは、12:30 より入場いただけます。

【会場】

大阪大学中之島センター 10 階 佐治敬三メモリアルホール
(大阪市北区中之島 4-3-53)

<https://www.onc.osaka-u.ac.jp/>



mandom



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release

【登壇予定者】

大阪大学 大学院薬学研究科 臨床薬効解析学分野 教授 藤尾 慈

大阪大学 蛋白質研究所 寄附研究部門教授 関口 清俊

マンダム 技術統括 岡田 文裕

マンダム 先端技術研究所 シニアリサーチスペシャリスト 藤田 郁尚

(大阪大学大学院 薬学研究科 招へい教授)

マンダム 先端技術研究所 ライフサイエンス研究グループ マネジャー 原 武史

(大阪大学大学院 薬学研究科 招へい准教授)

【内容】

大阪大学大学院薬学研究科とマンダムは、大阪大学大学院薬学研究科先端化粧品科学(マンダム)共同研究講座での共同研究を通じて、ヒトが汗をかく際の詳細なメカニズムと、その発汗を抑制する効果的な成分を初めて発見しました。

本会見では、大阪大学大学院薬学研究科とマンダムの共同研究である「次世代の制汗技術:ヒトエクリン汗腺の収縮を制御」について研究内容の発表をいたします。本研究は、第33回国際化粧品技術者会連盟(IFSCC)バルセロナ大会 2023 ポスター部門にて最優秀賞を受賞いたしました。メカニズムの解明だけでなく、成分の制汗効果についてもヒトでしっかりと確認できており、社会実装が期待できる点でも評価いただけたと考えています。

実際に、本研究は、新しい価値を持った制汗剤の開発や更なる制汗効果の向上・発汗に関連する病気(多汗症)の解明や治療につながることを期待されています。